

鋁工業指数参考図表集  
(平成29年3月速報)

平成29年4月28日

經濟解析室

URL : <http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result-1.html>

# 平成29年3月の鉱工業指数(速報)各指数の状況

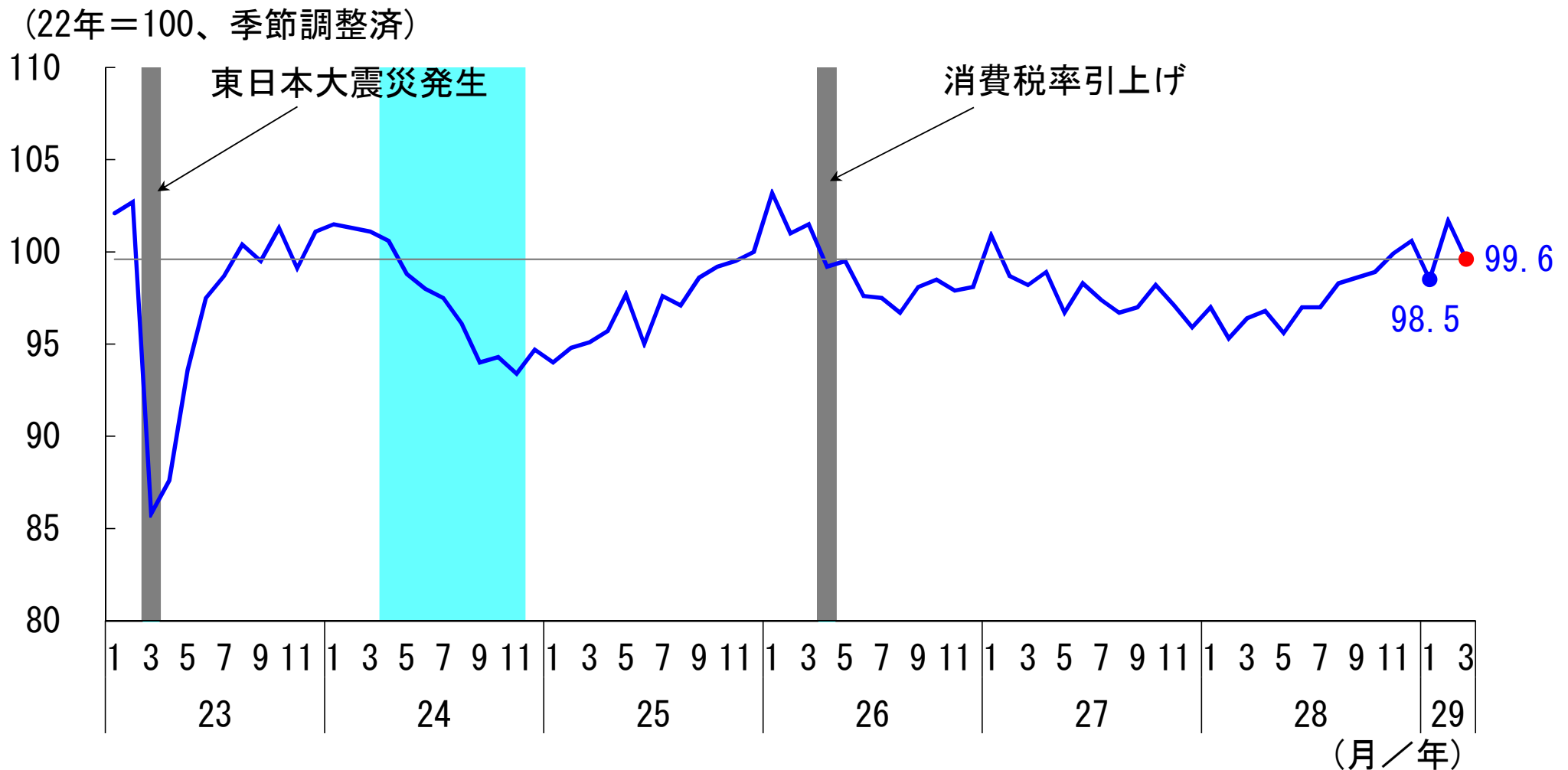
## 生産・出荷・在庫・在庫率指数

月次	生産	出荷	在庫	在庫率
季調済指数	99.6	98.1	109.8	111.9
前月比	- 2.1%	- 1.1%	1.6%	0.5%
指数水準	H29.1 98.5以来 ①H21.2 76.6 ②H21.3 77.6 ③H21.4 81.0	H29.1 97.8以来 ①H21.2 79.2 ②H21.3 79.7 ③H21.4 80.7	H28.9 109.9以来 I H20.12 119.8 II H21.1 119.5 III H20.11 119.1	H28.10 112.2以来 I H21.2 155.6 II H21.1 150.2 III H21.3 146.3
前月比の動き	2か月ぶり- (H29.1以来)	2か月ぶり- (H29.1以来)	4か月連続+ (H28.12~当月)	2か月ぶり+ (H29.1以来)
前月比幅	H29.1 -2.1%以来 (超)H27.5 -2.2%以来 ①H23.3 -16.5% ②H21.1 -8.8% ③H21.2 -8.6%	H29.1 -1.1%以来 (超)H28.2 -1.6%以来 ①H23.3 -15.7% ②H21.1 -9.5% ③H20.12 -7.1%	H28.3 1.6%以来 (超)H26.5 1.9%以来 I H23.5 4.7% II H24.3 2.5% III H22.12, H23.4 2.3%	H29.1 2.5%以来 I H20.11 13.2% II H20.12 9.9% III H21.1 9.8%
前年同月比(原指数)	3.3%	3.2%	- 3.9%	- 4.7%
前年同月比の動き	5か月連続+ (H28.11~当月)	5か月連続+ (H28.11~当月)	10か月連続- (H28.6~当月)	5か月連続- (H28.11~当月)
前年同月比幅	H29.2 4.7%以来 I H22.3 29.2% II H22.2 28.8% III H22.4 23.8%	H29.2 3.7%以来 I H22.3 28.4% II H22.2 27.0% III H22.4 25.4%	H29.2 -3.9%以来 (超)H29.1 -5.0%以来 ①H21.12 -17.6% ②H22.1 -16.8% ③H21.11 -16.4%	H29.1 -5.0%以来 ①H22.2 -34.0% ②H22.3 -33.8% ③H22.1 -32.1%

(注) I~Ⅲは22年基準における最大値から上位3位まで、①~③は最小値から下位3位までの数値

# 鋳工業生産指数の動向

- ・平成29年3月の鋳工業生産指数は、99.6(前月比-2.1%)と2か月ぶりの低下。
- ・平成29年1月の98.5以来の指数水準。



(注) 1. 鋳工業指数(IIP)とは、月々の鋳工業の生産、出荷、在庫等を基準年(現在は、平成22年)の12か月平均=100として指数化したもので、事業所の生産活動、製品の需給動向など鋳工業全体の動きを示す代表的な指標。  
 2. 水色のシャドー部分は、景気後退局面。

# 平成29年3月の鋳工業生産の基調判断

## 「生産は持ち直しの動き」

### 基調判断の推移

- ・平成26年12月～平成27年4月  
「生産は緩やかな持ち直しの動き」
- ・平成27年5月～7月  
「生産は一進一退」
- ・平成27年8月  
「生産は弱含み」
- ・平成27年9月～平成28年5月  
「生産は一進一退」
- ・平成28年6月、7月  
「生産は一進一退だが、一部に持ち直し」
- ・平成28年8月～10月  
「生産は緩やかな持ち直しの動き」
- ・平成28年11月～  
「生産は持ち直しの動き」

### 鋳工業生産指数

四半期ベース  
(平成22年=100、季節調整済)

	指数	前期比 (%)
平成28年 I 期	96.2	-0.9
II 期	96.5	0.3
III 期	98.0	1.6
IV 期	99.8	1.8
平成29年 I 期	99.9	0.1
II 期	(106.5)	(6.6)

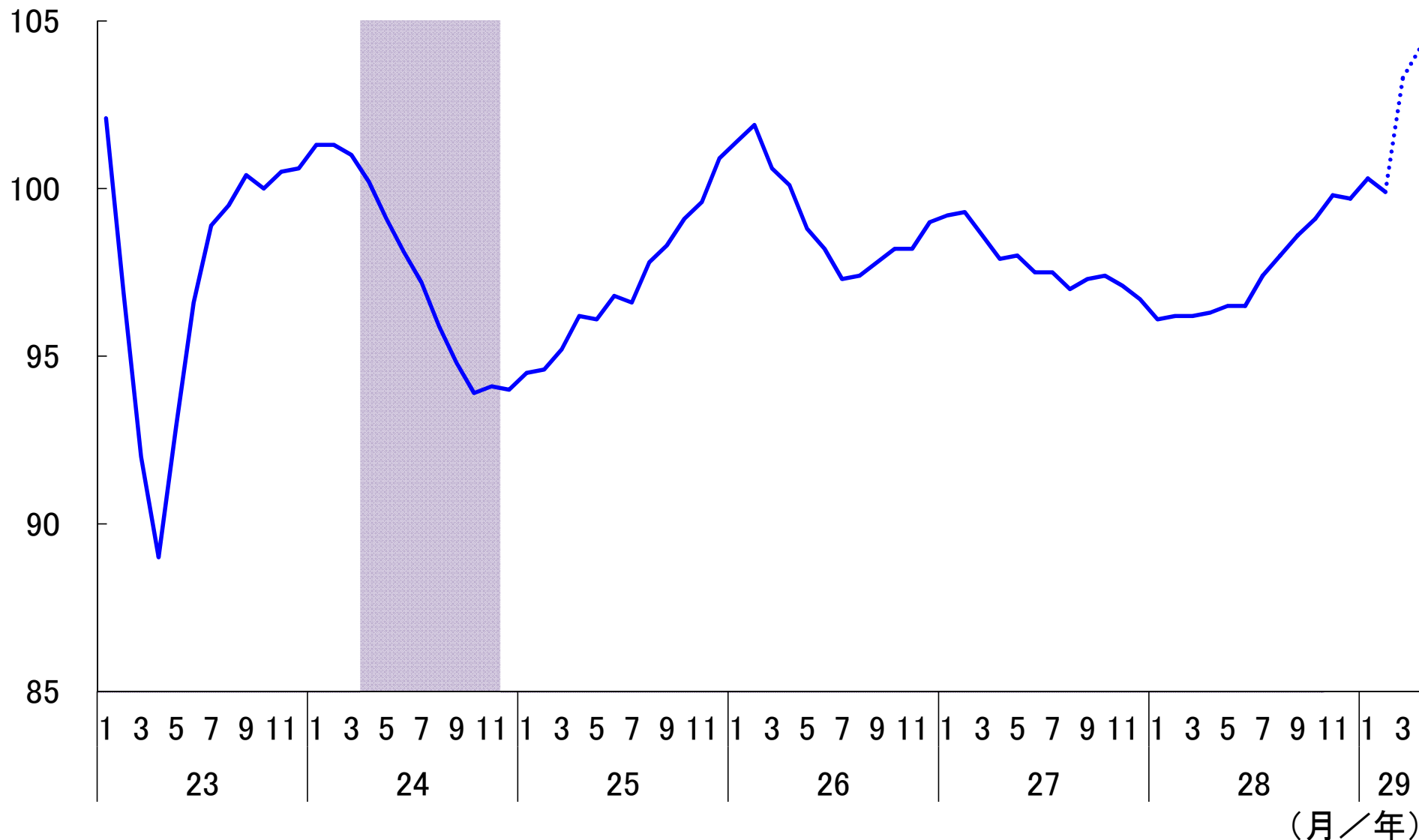
月次(3か月移動平均値)ベース  
(平成22年=100、季節調整済)

	指数	前月比 (%)
平成27年 4月	97.9	-0.7
5月	98.0	0.1
6月	97.5	-0.5
7月	97.5	0.0
8月	97.0	-0.5
9月	97.3	0.3
10月	97.4	0.1
11月	97.1	-0.3
12月	96.7	-0.4
平成28年 1月	96.1	-0.6
2月	96.2	0.1
3月	96.2	0.0
4月	96.3	0.1
5月	96.5	0.2
6月	96.5	0.0
7月	97.4	0.9
8月	98.0	0.6
9月	98.6	0.6
10月	99.1	0.5
11月	99.8	0.7
12月	99.7	-0.1
平成29年 1月	100.3	0.6
2月	99.9	-0.4
3月	(103.3)	(3.4)
4月	(104.2)	(0.9)

(注)  
上記の平成29年II期の( )及び右表の平成29年3月、4月の( )内の数字は、製造工業生産予測指数の伸び率をそのまま鋳工業生産指数の最新月に適用して、機械的に計算したものである。製造工業生産予測指数は、鋳工業指数の対象のうち一部の企業に対して、今後の生産計画を調査したものの。

# 参考：鋳工業生産指数（3か月移動平均値）の動向

（22年＝100、季節調整済）



（注）紫色のシャド一部分は、景気後退局面。

# 平成29年3月の鉱工業生産指数を大きく動かした品目（業種別）

		業種・品目名	前月比	寄与率
鉱工業生産を上昇方向へ引張った3業種の中で上昇への影響度が大きい2品目	1位の業種	パルプ・紙・紙加工品工業	1.7%	1.6%
	品目	紙	2.5%	0.8%
		パルプ	3.6%	0.5%
	2位の業種	情報通信機械工業	1.4%	1.5%
	品目	通信機械	28.1%	6.0%
		その他の情報通信機械	1.6%	0.1%
3位の業種	非鉄金属工業	0.4%	0.4%	
品目	電線・ケーブル	6.4%	1.5%	
	伸銅・アルミニウム圧延製品	0.8%	0.2%	
鉱工業生産を低下方向へ引張った3業種の中で低下への影響度が大きい2品目	1位の業種	はん用・生産用・業務用機械工業	-6.3%	-46.7%
	品目	半導体・フラットパネル製造装置	-16.2%	-16.4%
		風水力機械・油圧機器	-11.0%	-6.5%
	2位の業種	電子部品・デバイス工業	-4.8%	-20.7%
	品目	集積回路	-7.5%	-12.5%
		電子部品	-4.9%	-10.4%
3位の業種	輸送機械工業	-1.0%	-9.1%	
品目	乗用車	-2.5%	-9.1%	
	トラック	-8.9%	-6.0%	

寄与率：生産全体の変動に対して影響を及ぼした、各品目の影響の度合い。全93業種の寄与率を足すと、当月が上昇なら100%、低下なら-100%になる。

(注) 全体の各品目は、個別品目ではなく、個別品目を統合した分類によるもの。

# 平成29年3月の鉱工業生産指数を大きく動かした品目（全体・財別）

## <全体>

		品目名	前月比	寄与率
鉱工業生産を <b>上昇</b> 方向 に引っ張った3品目	1位	通信機械	28.1%	6.0%
	2位	産業用ロボット	8.8%	4.9%
	3位	ボイラ・原動機	8.4%	4.3%
鉱工業生産を <b>低下</b> 方向 に引っ張った3品目	1位	半導体・フラットパネル製造装置	-16.2%	-16.4%
	2位	集積回路	-7.5%	-12.5%
	3位	電子部品	-4.9%	-10.4%

## <財別＝用途別>

	解説	品目名	前月比	寄与率
建設財	鉄骨やセメントなど 建設投資に向けられる製品	建設財	-1.3%	-3.5%
		アルミニウムエクステリア	-6.8%	-0.8%
		橋りょう	-3.7%	-0.8%
非耐久消費財	食料品や衣料品など 家計で購入される製品	非耐久消費財	-1.4%	-9.6%
		合成洗剤	-14.6%	-5.4%
		モイスチャークリーム	-15.3%	-2.4%
耐久消費財	テレビや電気冷蔵庫など 家計で購入される製品	耐久消費財	-2.5%	-12.5%
		小型乗用車	-8.8%	-5.3%
		軽乗用車	-5.9%	-2.2%
生産財	原材料として投入される製品	生産財	-1.2%	-28.9%
		モス型半導体集積回路（メモリ）	-11.6%	-8.2%
		モス型半導体集積回路（CCD）	-12.4%	-5.1%
資本財 （除. 輸送機械）	クレーンや金属工作機械など 設備投資に向けられる製品	資本財（除. 輸送機械）	-5.7%	-43.8%
		半導体製造装置	-14.1%	-11.7%
		一般用タービン発電機	-86.0%	-6.3%

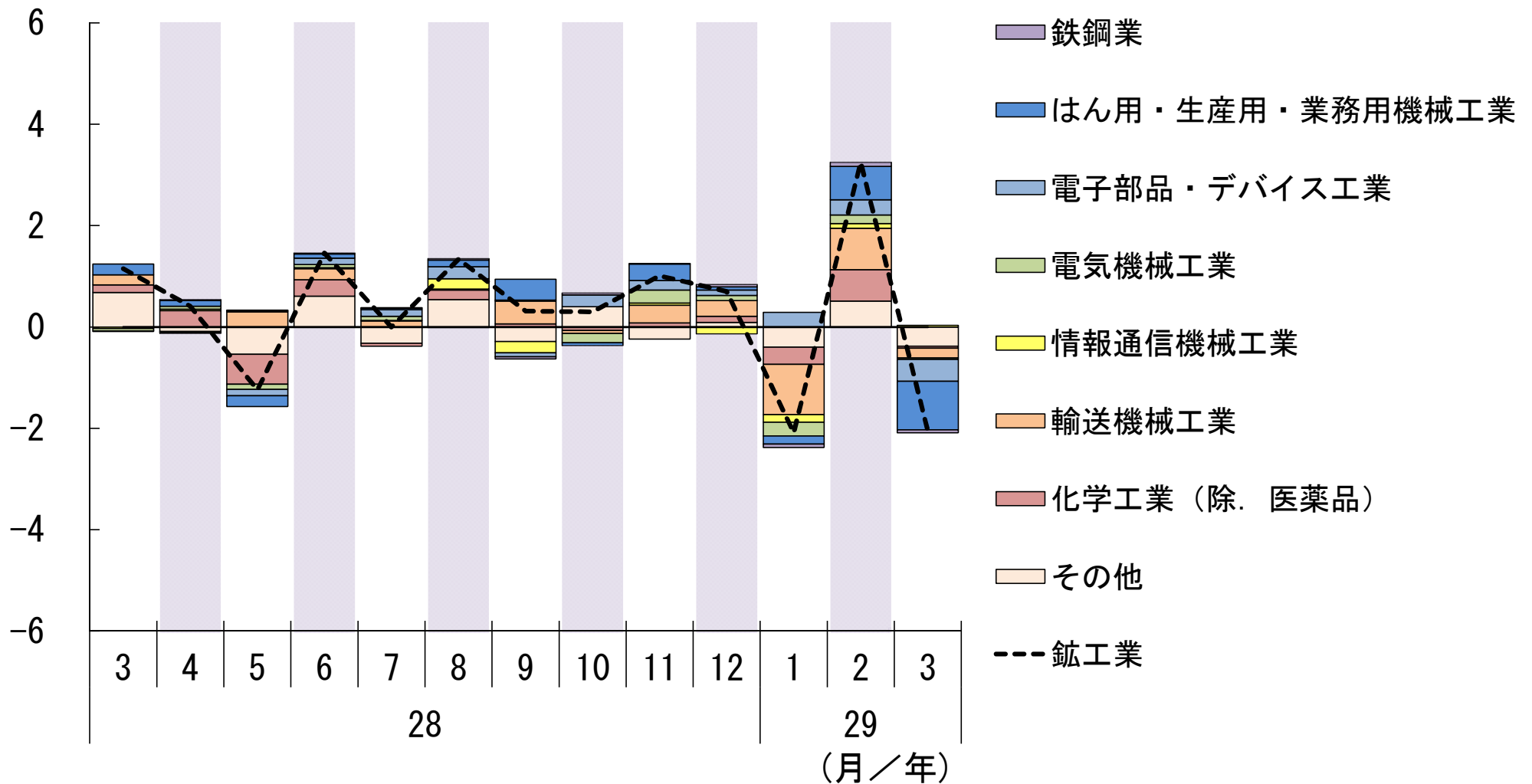
寄与率：生産全体の変動に対して影響を及ぼした、各品目の影響の度合い。全93業種の寄与率を足すと、当月が上昇なら100%、低下なら-100%になる。

(注) 全体の各品目は、個別品目ではなく、個別品目を統合した分類によるもの。

# 鋳工業生産前月比 業種別の影響度合い

・平成29年3月の生産指数は、情報通信機械工業が上昇したものの、はん用・生産用・業務用機械工業などが低下したため、前月比-2.1%の低下。

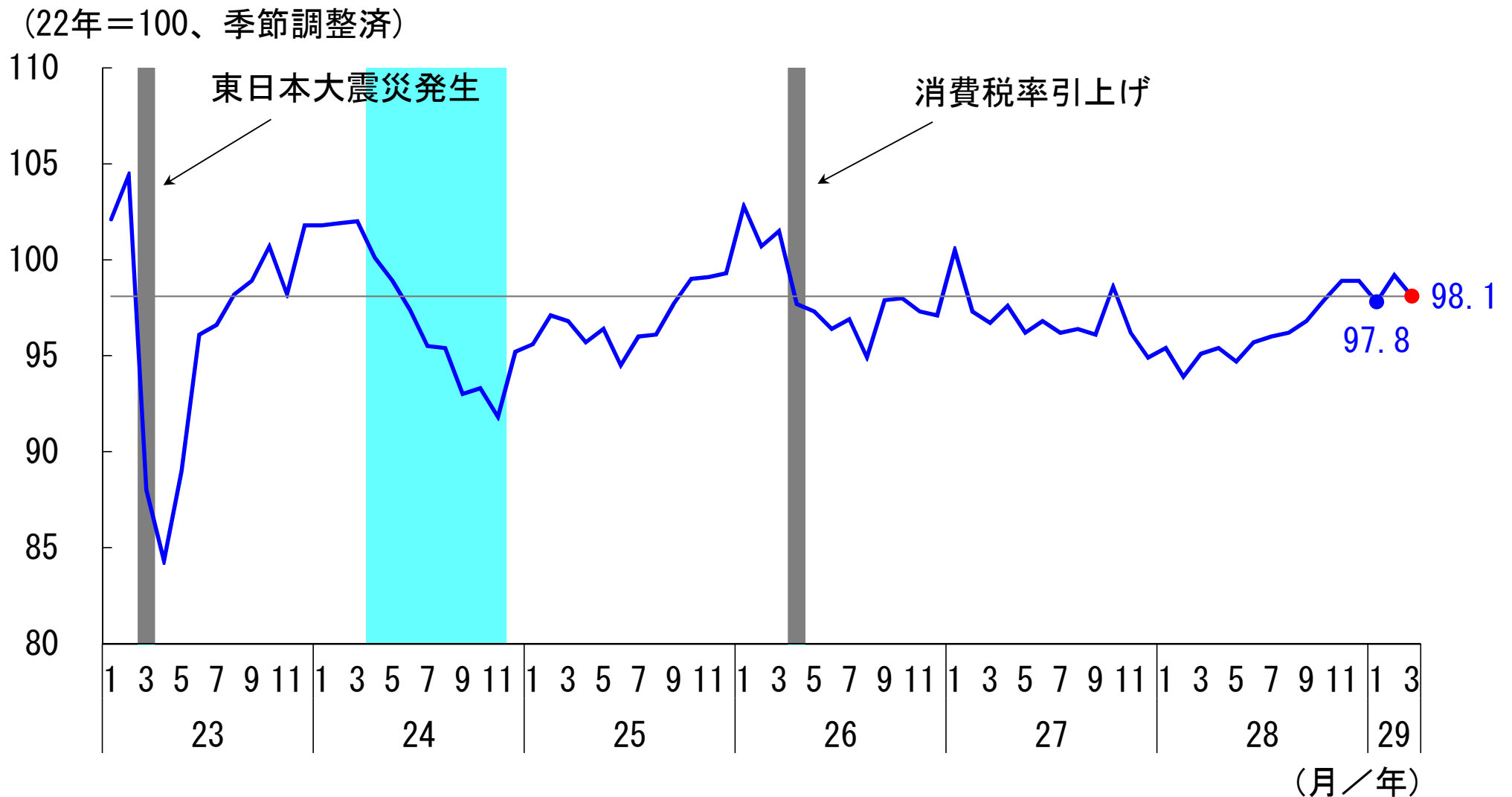
(季節調整済、前月比、%、%ポイント)





# 鉍工業出荷指数の動向

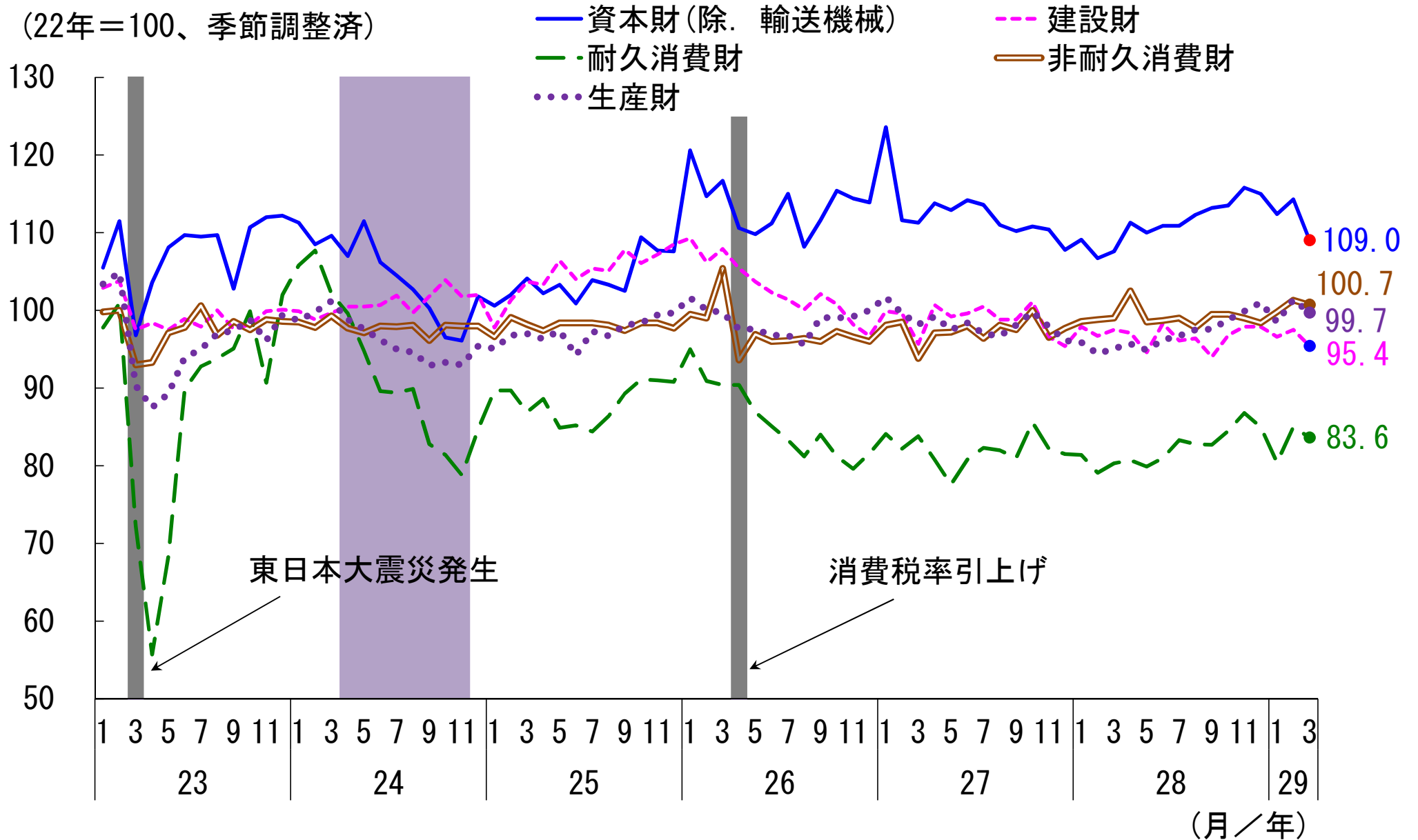
- ・平成29年3月の鉍工業出荷指数は、98.1(前月比-1.1%)と2か月ぶりの低下。
- ・平成29年1月の97.8以来の指数水準。



(注) 水色のシャド一部分は、景気後退局面。

# 財別出荷指数の動向

(22年=100、季節調整済)



(注) 紫色のシャド一部分は、景気後退局面。

## 平成29年3月の鉱工業出荷指数を大きく動かした品目（財別）

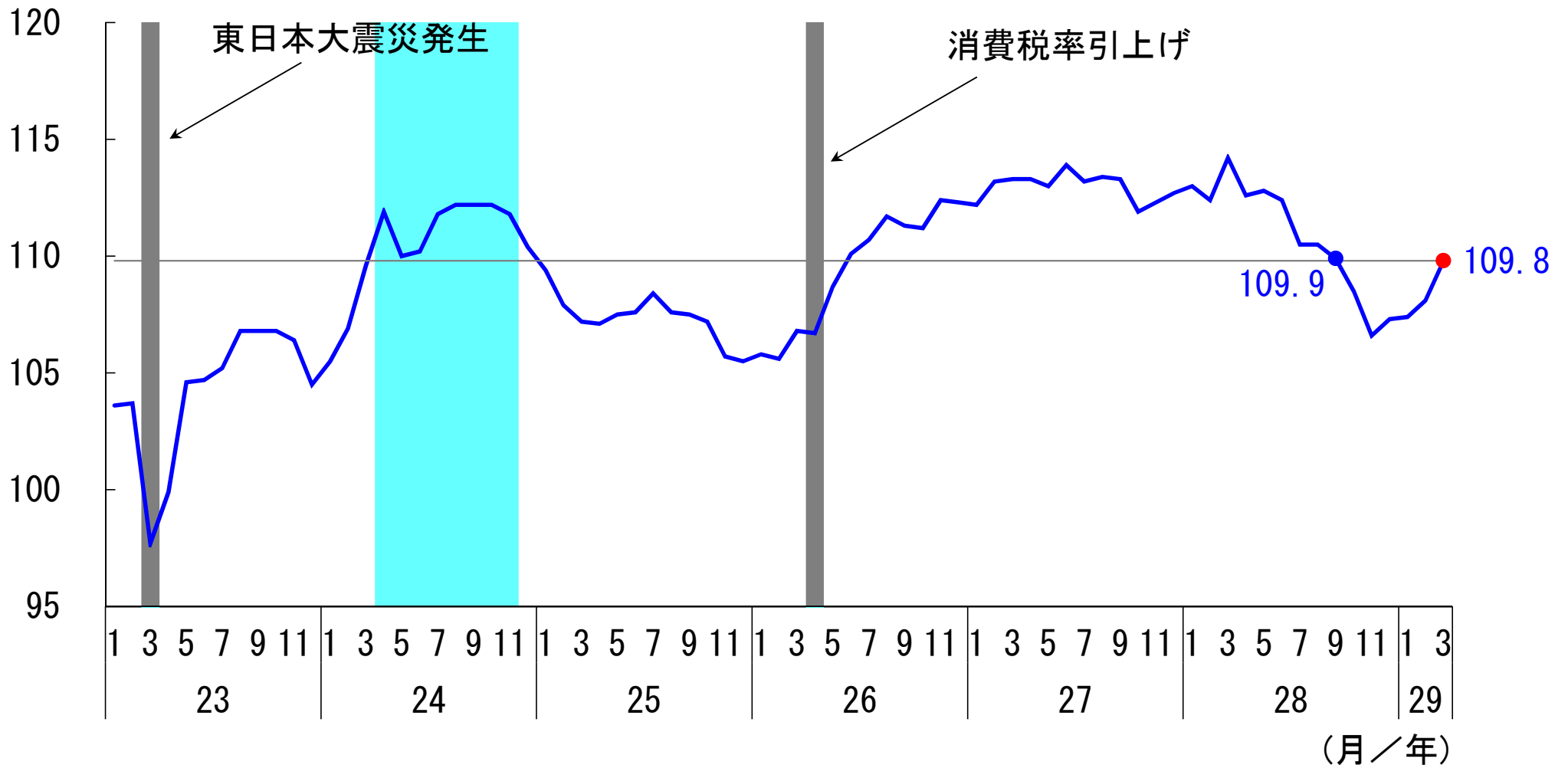
	解説	品目名	前月比	寄与率
生産財	原材料として投入される製品	<b>生産財</b>	<b>-1.7%</b>	<b>-77.7%</b>
		アクティブ型液晶素子（中・小型）	-15.3%	-23.7%
		モス型半導体集積回路（メモリ）	-14.7%	-16.2%
資本財	クレーンや金属工作機械など 設備投資に向けられる製品	<b>資本財（除. 輸送機械）</b>	<b>-4.6%</b>	<b>-56.7%</b>
		半導体製造装置	-14.9%	-18.4%
		ショベル系掘削機械	-10.9%	-16.0%
耐久消費財	テレビや電気冷蔵庫など 家計で購入される製品	<b>耐久消費財</b>	<b>-1.6%</b>	<b>-19.4%</b>
		小型乗用車	-9.0%	-16.0%
		軽乗用車	-7.4%	-6.6%
建設財	鉄骨やセメントなど 建設投資に向けられる製品	<b>建設財</b>	<b>-2.2%</b>	<b>-10.5%</b>
		普通鋼熱間鋼管	-8.7%	-1.4%
		橋りょう	-2.9%	-0.9%
非耐久消費財	食料品や衣料品など 家計で購入される製品	<b>非耐久消費財</b>	<b>-0.6%</b>	<b>-6.4%</b>
		合成洗剤	-5.9%	-2.4%
		モイスチャークリーム	-8.2%	-1.3%

寄与率：出荷全体の変動に対して影響を及ぼした、財別の影響の度合い。全ての寄与率を足すと、当月が上昇なら100%、低下なら-100%になる。

# 鉱工業在庫指数の動向

- ・ 平成29年3月の在庫指数は、109.8(前月比1.6%)と4か月連続の上昇。
- ・ 平成28年9月の109.9以来の指数水準。

(22年=100、季節調整済)

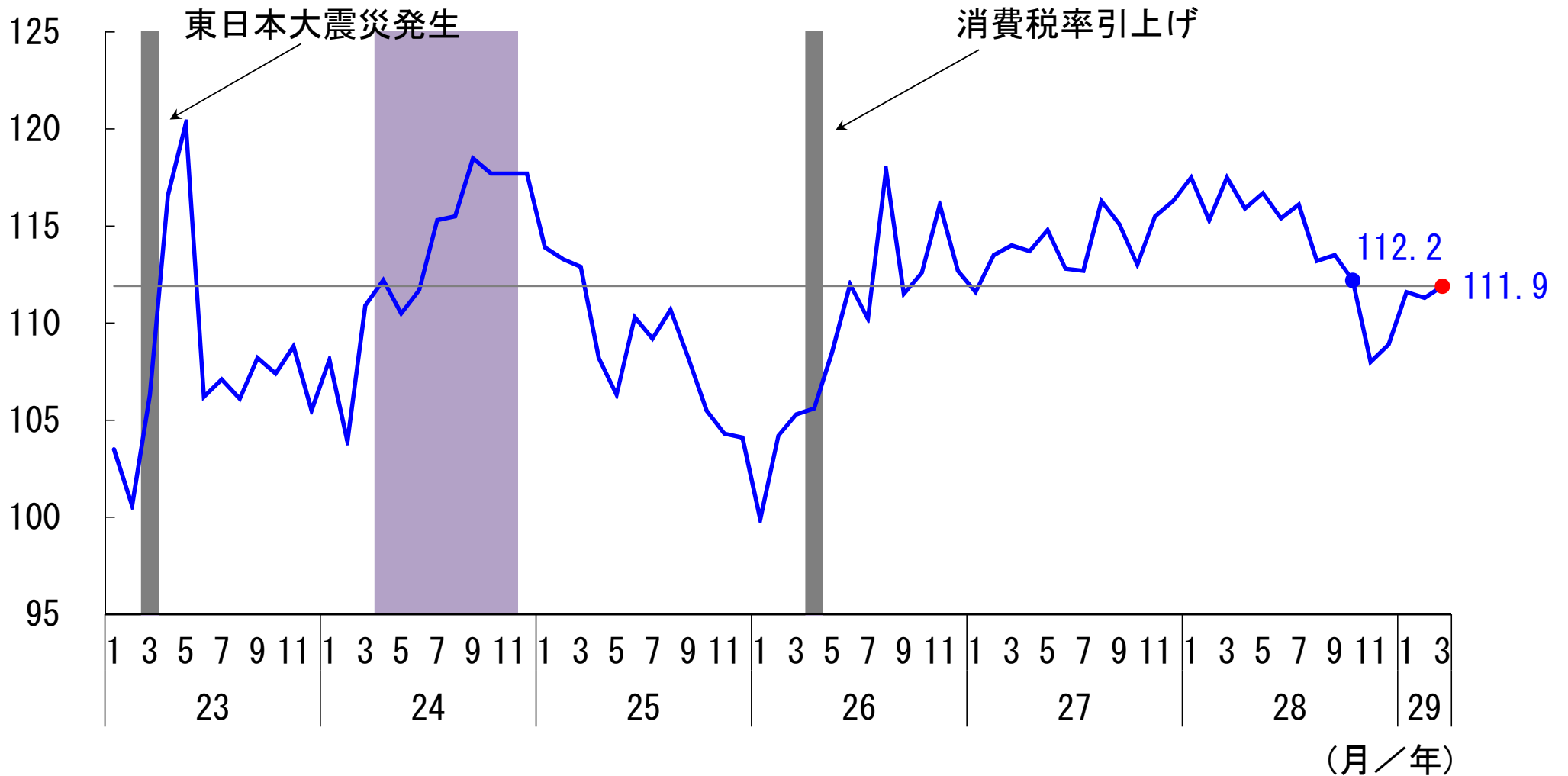


(注) 水色のシャド一部分は、景気後退局面。

# 鉱工業在庫率指数の動向

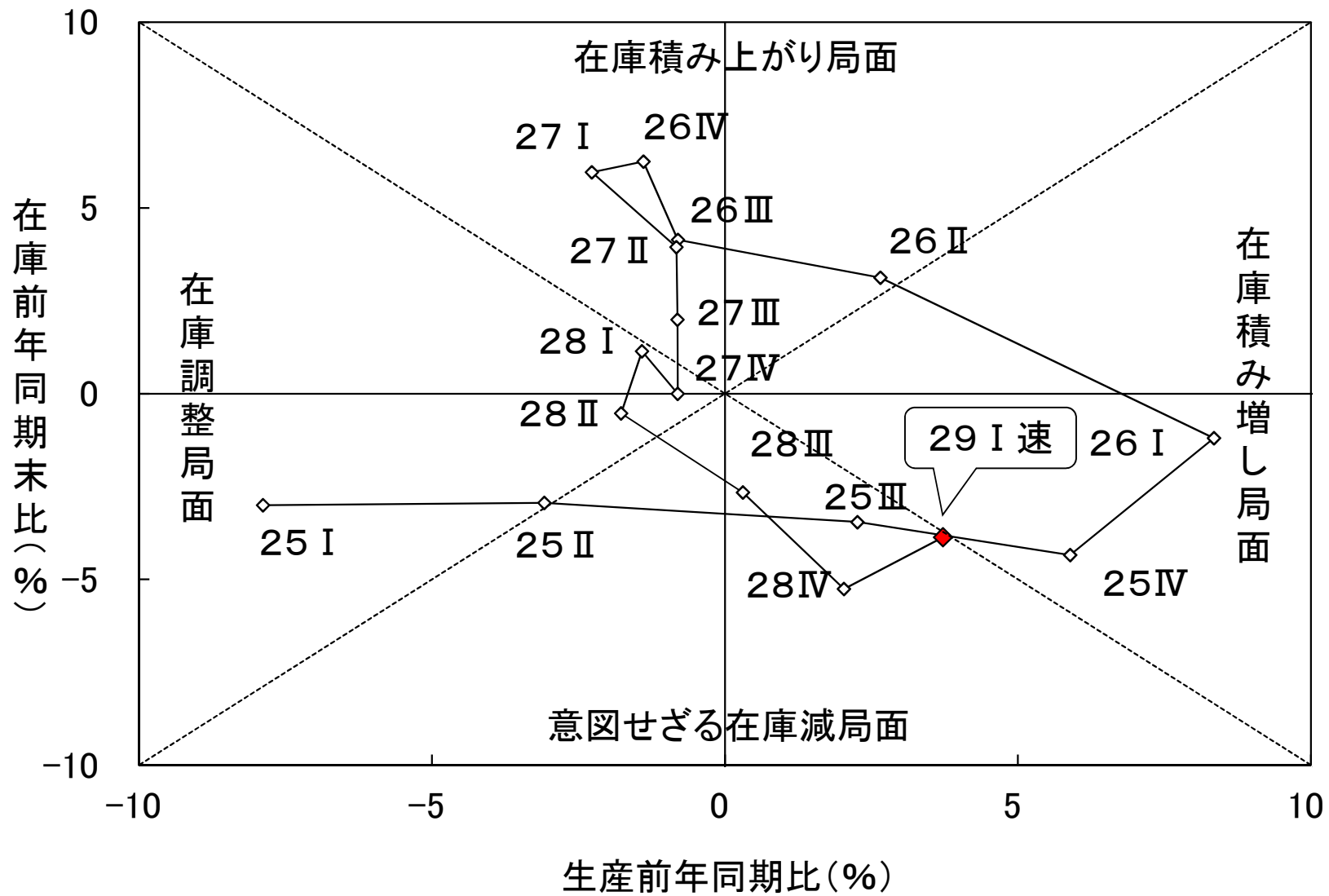
- ・平成29年3月の在庫率指数は、111.9(前月比0.5%)と2か月ぶりの上昇。
- ・平成28年10月の112.2以来の指数水準。

(22年=100、季節調整済)

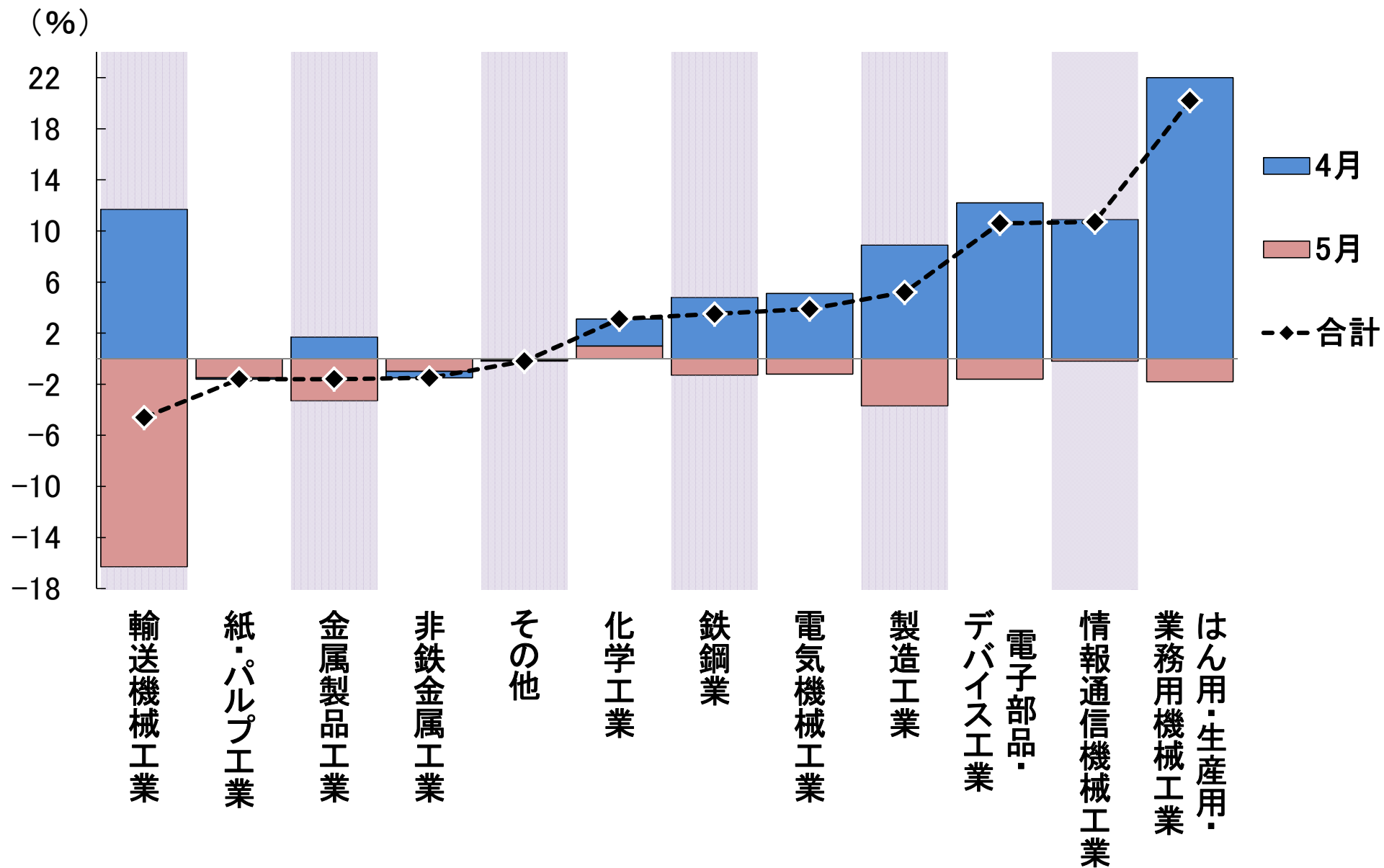


(注) 紫色のシャド一部分は、景気後退局面。

# 鉍工業の在庫循環図



## 2ヶ月の生産予測伸び率（製造工業生産予測指数）



# 平成29年1-3月期の鉱工業指数(速報)各指数の状況

## 生産・出荷・在庫・在庫率指数

四半期	生産	出荷	在庫	在庫率
季調済指数	99.9	98.4	109.8	111.6
前期比	0.1%	-0.2%	2.3%	1.7%
指数水準	H26 I 101.9以来  I H20 I 116.8 II H20 II 114.8 III H20 III 110.5	H28 III 96.3以来  ①H21 I 80.7 ②H21 II 83.0 ③H21 III 88.2	H28 III 109.9以来  I H20 IV 119.8 II H20 III 116.9 III H20 II 115.7	H28 III 114.3以来  I H21 I 150.7 II H21 II 132.4 III H20 IV 123.8
前期比の動き	4期連続+ (H28 II ~ 当期)	4期ぶり- (H28 I 以来)	4期ぶり+ (H28 I 以来)	4期ぶり+ (H28 I 以来)
前期比幅	H28 IV 1.8%以来  I H21 IV, H23 III 7.1% II H21 III 6.1% III H21 II 5.3%	H28 I -1.9%以来  ①H21 I -18.5% ②H20 IV -9.5% ③H23 II -8.6%	H26 II 3.1%以来  I H23 II 7.2% II H24 I 4.9% III H26 II 3.1%	H28 I 1.7%以来 (超)H26 III 4.1%以来  I H21 I 21.7% II H20 IV 18.1% III H23 II 10.5%
前年同期比(原指数)	3.8%	3.6%	-3.9%	-4.4%
前年同期比の動き	3期連続+ (H28 III ~ 当期)	2期連続+ (H28 IV ~ 当期)	4期連続- (H28 II ~ 当期)	3期連続- (H28 III ~ 当期)
前年同期比幅	H26 I 8.2%以来  I H22 I 24.8% II H22 II 19.7% III H22 III 14.6%	H26 I 7.4%以来  I H22 I 24.8% II H22 II 20.6% III H22 III 13.8%	H28 IV -5.3%以来  ①H21 IV -17.6% ②H21 III -12.4% ③H22 I -10.5%	H28 IV -4.5%以来  ①H22 I -33.2% ②H22 II -25.4% ③H22 III -16.1%

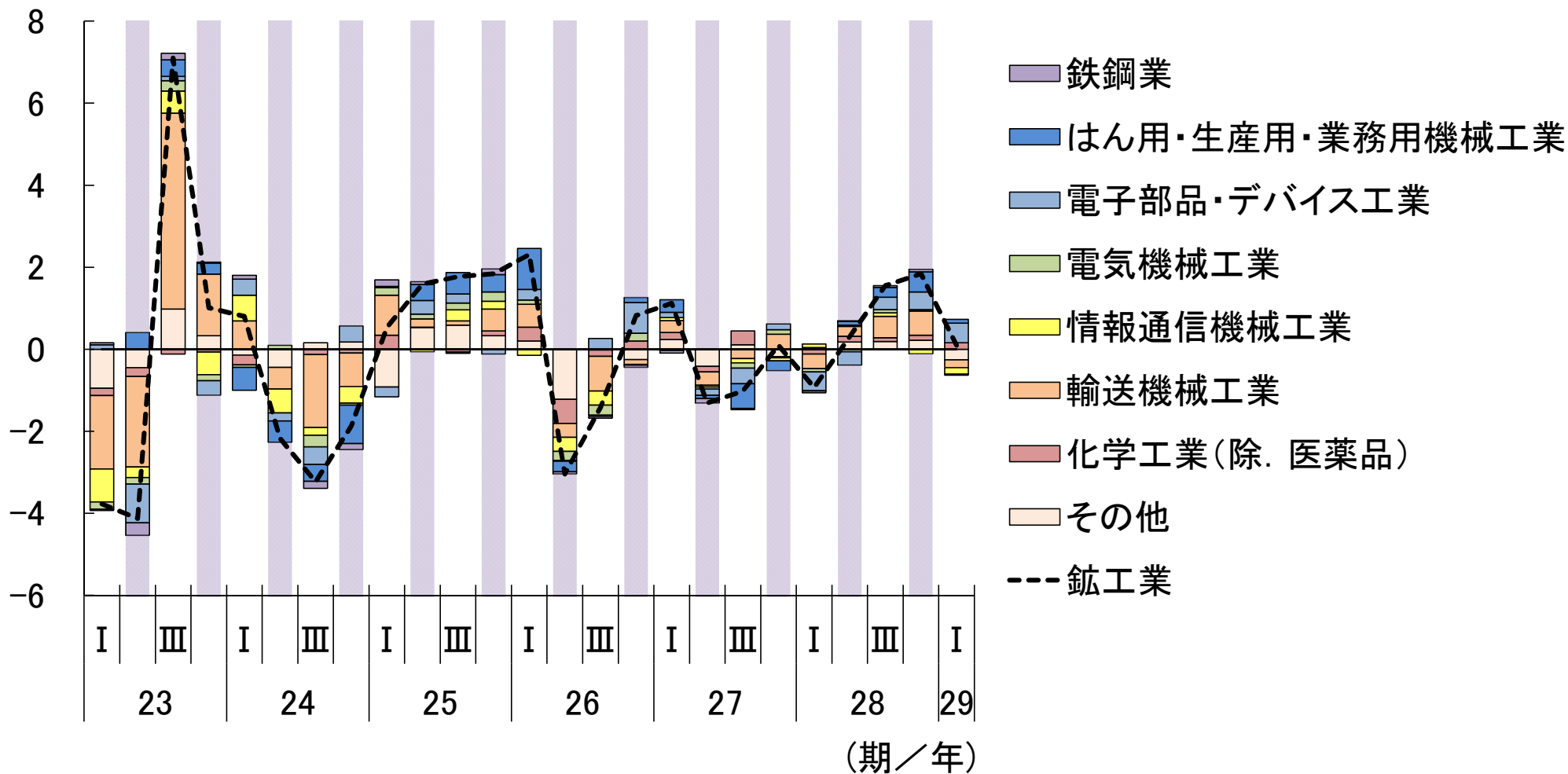
(注) I ~ IIIは22年基準における最大値から上位3位まで、①~③は最小値から下位3位までの数値



# 鉱工業生産指数前期比 業種別の影響度合い

・ 平成29年1-3月期の生産指数は、輸送機械工業などが低下したものの、電子部品・デバイス工業などが上昇したため、前期比0.1%の上昇。

(季節調整済、前期比、%、%ポイント)



# 平成28年度の鉱工業指数(速報)各指数の状況

## 生産・出荷・在庫・在庫率指数

年度	生産	出荷	在庫	在庫率
原指数	98.6	97.2	102.0	112.9
前年度比	1.1%	0.8%	- 3.9%	- 1.7%
指数水準	H25 98.9以来  I H20 101.0 II H22 99.4 III H25 98.9	H26 97.5以来  I H20 100.8 II H22 99.2 III H25 98.7	H25 98.9以来  ①H22 92.1 ②H21 93.9 ③H25 98.9	H26 112.0以来  ①H22 100.4 ②H25 106.3 ③H23 109.0
前年度比の動き	3年度ぶり+ (H25以来)	3年度ぶり+ (H25以来)	3年度ぶり- (H25以来)	3年度ぶり- (H25以来)
前年度比幅	H25 3.2%以来  I H22 8.8% II H25 3.2% III H28 1.1%	H25 2.9%以来  I H22 8.4% II H25 2.9% III H28 0.8%	H21 -10.5%以来  ①H21 -10.5% ②H28 -3.9% ③H24 -3.0%	H25 -7.1%以来  ①H22 -12.2% ②H25 -7.1% ③H21 -4.4%

(注) I～Ⅲは22年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値

# 鉱工業生産指数前年度比 業種別の影響度合い

・平成28年度の生産指数は、電子部品・デバイス工業などが低下したものの、輸送機械工業などが上昇したため、前年度比1.1%の上昇。

(原指数、前年度比、%、%ポイント)

